

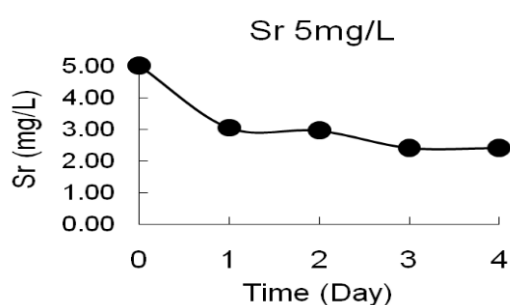
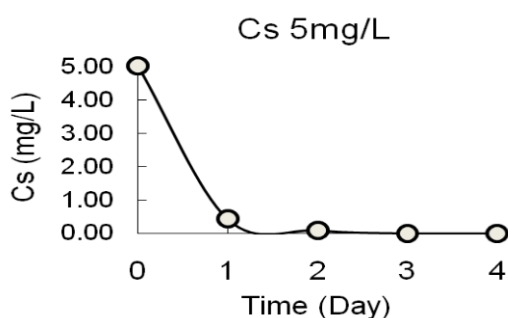
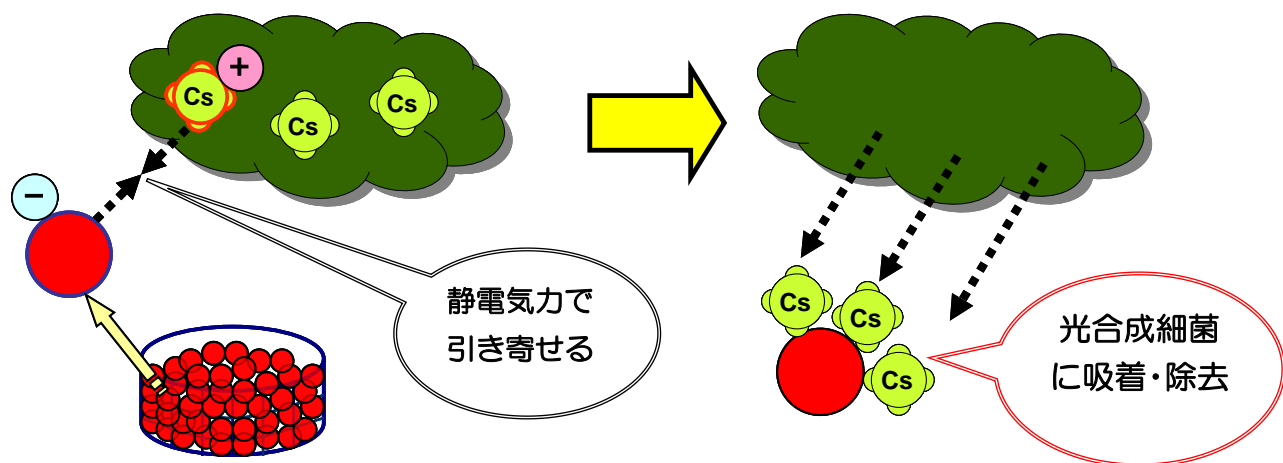
放射能が除染できます



光合成細菌の中でも活性が優れているロドバクター・スフェロイドは、マイナス電荷を帯びた粘着物質を放出して、体の表面に放射性物質を磁石のように引き寄せる性質を持っています。

広島国際学院大学佐々木健教授らは独自の技術を用いて、この光合成細菌をビーズ状に丸めて固め、放射能汚染ヘドロ中に浸漬すると、**3日間で最大90%の放射性物質除去**を確認しております。バイオ技術を用いているため大幅減容が比較的容易なことから、中間処理等も低コストかつ効果的に行うことが可能です。

放射能除去のメカニズム



1 トンタンク屋外実証実験による光合成細菌を用いた Cs, Sr の同時除去 (乾燥菌体重量 90g)

光合成細菌の重金属イオン吸着能力は高く、1 トンの水に含まれる Cs・Sr を速やかに吸着・除去していることが実証試験で確認されております。

使用後の光合成細菌ビーズは脱水乾燥・焼却により量を 1/100 以下に減容可能です。

焼却時に放射性物質は拡散しません。

お問い合わせ：有限会社 名水バイオ研究所

〒739-0321 広島県広島市安芸区中野 6 丁目 20-1

広島国際学院大学地域連携センター内

Tel : 082-820-2680 Fax : 082-820-2680

E-mail : sasaki259@live.jp